



日時：令和4年11月20日(日)12:30～17:45(日本学術会議講堂・ハイブリッド)

申し込み方法：オンライン登録 <https://forms.gle/JUmESZFL6PDL3HLC8>

物質の性質、天体活動、宇宙の成り立ちなど一見異なる現象を幅広く取り扱う物理学は、数理や先端的な技術に基づく現象の解明を基盤とし発展を続けています。このシンポジウムは、「未来の物理学の広がり」を出来るだけ分かり易く講演者が解説し、基礎科学の重要性を改めて考え、次世代育成に何が必要か、参加者と共に考えます。

### 12:30～ 挨拶 趣旨説明

野尻 美保子(第三部会員 物理学委員会委員長 KEK 素粒子原子核研究所 教授)

梶田 隆章(日本学術会議会長 第三部会員 東京大学宇宙線研究所 教授)

田島 節子(連携会員 大阪大学名誉教授 日本物理学会 会長)

### 12:45～14:15 第1セッション 物理学のアプローチ～自然の理解とその展開 I

司会 森 初果( 第三部会員 東京大学物性研究所教授 所長)

高柳 匡(京都大学基礎物理学研究所 教授)「量子ビットから生まれる宇宙」

有馬 孝尚(東京大学大学院新領域創成科学研究科 教授)「物質科学研究における先端計測」

唯 美津木(連携会員、名古屋大学物質科学国際研究センター 教授)「反応の可視化がもたらす知と物質科学の進展」

### 14:30～16:30 第2セッション 物理学のアプローチ～自然の理解とその展開 II

司会 市川 温子(連携会員 東北大学大学院理学研究科教授)

深川 美里(連携会員 自然科学研究機構国立天文台 教授)「宇宙における惑星系の誕生」

浅井 歩(連携会員 京都大学大学院理学研究科附属天文台 准教授)「太陽活動と地球」

吉田 善章(連携会員 自然科学研究機構 核融合科学研究所 所長)「プラズマサイエンスの未来」

齊藤 直人(KEK 素粒子原子核研究所 所長)「加速器で明らかにする宇宙と物質の起源と進化」

### 16:45～17:45 第3セッション 物理というキャリアパス

司会 生田 ちさと(連携会員 JAXA 准教授)

総合討論 モデレーター 中野 貴志(連携会員 大阪大学核物理研究センター 教授)

コメント

奥村 幸子(連携会員 日本女子大学理学部数物情報科学科 教授)「天文学キャリアパスアンケートから」

岡 眞(連携会員 日本原子力開発機構先端基礎研究センター 研究員)「物理教育における諸課題」

閉会挨拶 腰原 伸也(第三部会員 東京工業大学理学院 教授)

参加登録 <https://forms.gle/JUmESZFL6PDL3HLC8> →

